



～瀬戸内モニターガールズ特別編「栗林公園モニタリング研修会」を開催します～

百十四銀行（頭取 渡邊智樹）は、香川県と共同で新たな着地型観光プランの企画に役立つ情報の提供を行うことを目的に活動しております。今般、特別編として女性モニターによる「栗林公園モニタリング研修会」を開催します。

- 1 プロジェクト
「栗林公園モニタリング研修会～ミシュラン三ツ星に選ばれた魅力を探る～」
- 2 開催目的
 - ・女性ならではの目線から、新たな着地型観光プランの企画に役立つ情報を提供
 - ・中長期的な視点で観光関連産業を活性化
- 3 開催日時
平成28年10月8日（土）12：45～16：00
- 4 開催場所
栗林公園（高松市栗林町1丁目20番）
- 5 開催概要
栗林公園では、瀬戸内国際芸術祭の開催や台湾・香港への定期就航便の運航等により来園者数は増加傾向にあります。日本人の若い女性の来園は他の世代に比べて少ない傾向にあるようです。「わざわざ旅行する価値がある」を意味するミシュランの三ツ星に選ばれた栗林公園の魅力を、女性目線で探ります。
- 6 研修内容
 - ・栗林公園の魅力を探り、魅力の情報発信方法を考える
 - ・掬月亭でのお茶体験等を通じて和の楽しみ方を学ぶ
- 7 参加者
香川県女性職員・当行女性行員 10名程度
- 8 協力
香川県栗林公園観光事務所

【参考】

『瀬戸内モニターガールズ』とは…香川県との「産業振興による地域活性化に向けた連携・協力協定」の締結を機に当行と香川県の女性職員が任意に集まったもので、香川県の産業観光にスポットを当てたモニタリング研修会を通じて、新たな地域の魅力を発見し、幅広く情報を発信することで、地域活性化への貢献を目的としています。

着地型観光とは、旅行者を受け入れる地域（着地）側が、その地域の持つ歴史や文化、自然などの観光資源を生かして付加価値の高い体験型・交流型の観光商品を企画し、旅行者を呼び込むものです。

【これまでのモニタリング研修会実施地】

- 第1弾：そうめんにどっぷりはまる！小豆島モニタリング研修会
- 第2弾：お成り街道仏生山モニタリング研修会
- 第3弾：もっと知りたい小豆島オリーブモニタリング研修会
- 第4弾：善通寺モニタリング研修会～しあわせ訪ねてセケ所まわり～
- 第5弾：観音寺モニタリング研修会～感動体験観音寺～
- 第6弾：東かがわ市モニタリング研修会～旅グッズが揃うまち
- 第7弾：さぬき市モニタリング研修会～美と健康のスポットを巡る～
- 第8弾：さぬき市モニタリング研修会～Let'sさぬき市山手観測～